

2025年度 保育科 カリキュラムマップ

保育科DP(ディプロマポリシー)

- 1.子どもの最善の利益を保障するための知識や技能(目的に適した情報機器や教材を効果的に活用できる力を含む)を身につけ、社会に貢献できる。
 - 2.自らの経験と学んだ知識を関連づけて、物事を考えることができる。
 - 3.子どもを取り巻く社会環境を総合的に分析し、環境を通して行う保育を実践できる。
 - 4.保育の意義を状況に応じて判断し、子どもに対する指導計画として表現することができる。
 - 5.他者からの意見を踏まえ、自身の課題を明らかにし、主体的に学び続けることができる。
 - 6.支援の対象を理解し、自ら適切な行動をとることができる。

ディプロマポリシー (DP)										到達目標									
1.ビジネス現場で必要とされる専門的な知識やスキルを身につけ、適切に活用することができる。										①ビジネス現場で必要とされる専門的な知識を身につけ、適切に活用することができる。									
2.働きかね知性を身につけ、将来にわたる自分のキャリアを主体的にデザインすることができる。										①将来にわたる自分のキャリアを主体的にデザインすることができる。									
3.問題を見出し、情報を収集・分析し、問題の解決に向けた創造的思考力を発揮することができる。										①問題から問題解決のためを兔見し、創造的思考力をもってその解決に向かう課題を考えることができる。									
4.現代社会の諸問題に触れ、自らの思考・判断をわかりやすくプレゼンテーションできる。										①プレゼンテーション等の会議場を自分でキャリアデザイン活動することができます。									
5.現代社会における多様な価値観について理解を深め、他者と共に行動することができる。										②社会の現象に対する知識を深めながら、主体的・継続的に学びを行なうことができる。									
6.多様な価値観について理解を深め、他者と共に行動することができる。										①さまざまな社会的な背景に基づいて生まれた多様な価値観を理解することができる。									
										②多様な価値観を有する他者と共に行動することができる。									

教育課程表
2025年度入学生用 現代ビジネス学科

	1年次										2年次										単位数		
	授業科目	期間	単位	授業方法	授業時間数	D P 1	D P 2	D P 3	D P 4	D P 5	D P 6	授業科目	期間	単位	授業方法	授業時間数	D P 1	D P 2	D P 3	D P 4	D P 5	D P 6	
共通カリキュラム																						10単位以上	
専門修習	現代企業論	前	②	講義	30	①				①	ゼミナールIII	前	②	演習	30	①②							19単位
	日本語表現I	前	②	演習	30			①②			ゼミナールIV	後	②	演習	30		①②						
	日本語表現II	後	②	演習	30			①②															
	情報リテラシー	前	①	演習	30	①②																	
	情報コミュニケーション	前	①	演習	30	①②																	
	コンピュータ文書作成I	前	①	演習	30	②																	
	コンピュータ文書作成II	前	①	演習	30	②																	
	女性とキャリアデザイン	前	①	演習	15		①		①														
	女性とキャリア開拓	後	①	演習	30	①																	
	現代社会と経済	前	②	講義	30	①			①														
選択科目	デジタル倫理	前	②	講義	30	①②																27単位以上	
	ゼミナールI	前	①	演習	30		①			①													
	ゼミナールII	後	①	演習	30		①②																
	コミュニケーション演習	後	2	演習	30		①②				ファイナンシャル・プランニング演習	前	2	演習	30	①①	①						
	情報処理概論	後	②	講義	30	①②					企業分析演習	後	2	演習	30	①							
	情報処理演習	後	1	演習	30	①②					駐外務員演習	後	2	演習	30	②	①						
	ビジネスインターンシップI	通年(集中)	2	演習	30		②		①		観光ビジネス論	前	2	講義	30	①	①						
	ビジネスインターンシップII	後	2	演習	30		①②				スピカトوريィ論	前	2	講義	30	①	①						
	マーケティング基礎	前	2	講義	30	①	①				広告論	前	2	講義	30		①	①					
	診療報酬請求事務I	前(集中) → 後(集中)	2	演習	60	①②					メディカルオペレータ演習	前	1	演習	30	①②							
1・2年次共通	診療報酬請求事務II	後(集中)	2	演習	60	①②					マーケティング応用	前	2	演習	30	①②							
	科目間横断プログラムI	通年	4	演習	60		①	①			マーケティングリサーチ	前	2	演習	30		②	②					
	科目間横断プログラムII	通年	4	演習	60		①	①			ビジネスコミュニケーション	前	1	演習	30		①	①					
	簿記・会計	前	2	講義	30	①	①				実用英語I	後	2	演習	30				①②				
	簿記演習	後	2	演習	30	①	①				実用英語II	後	2	演習	30				①②				
キャリアアップ講座	ビジネス英語	後	2	演習	30	①②					観光地理	後	2	講義	30				①②			6単位以上	
	トラブル英語	前	2	演習	30	①②					サービスマネジメント	後	2	講義	30		①	①					
	マルチメディア演習	前	1	演習	30	①②					コンピュータ会計実務	後	1	演習	30	①	①						
	情報セキュリティマネジメント	後(集中)	★	演習	15	①②					証券外務員	後(集中)	★	演習	15	①②							
	ITパスポート	後(集中)	★	演習	15	①②					簿記検定2級	後(集中)	★	演習	15	①②							
自由単位											簿記検定3級	前(集中)・後(集中)	★	演習	15	①②						6単位以上	
											メディカルクラーク	後(集中)	★	演習	15	①②						62単位以上	

(注) 1. ○必修

2. キャリアアップ講座の★はそれぞれ1単位で卒業要件には含まれない。

3. 自由単位6単位以上は、共通カリキュラム、専門科目、他学科履修可能授業科目、単位互換科目から履修できるものとする。

2025年度～ 食物栄養学科 カリキュラムマップ DP（ディプロマポリシー）

教育目的：食と健康に関する専門知識と確かな技術を修得し、食の分野から人々の健康実現をサポートする食のスペシャリストを養成する

ディプロマポリシー		到達目標											
〈知識・理解・技能〉	1. 食や健康・栄養に関する専門的な知識・技能を修得し、創造的に活用することができる。	①食や健康・栄養に関する専門的な知識・技能を身に付けることができる。 ②修得した専門知識・技能を総合的にとらえ、実験・実習や栄養士関連業務等において活用することができる。											
	2. 幅広い教養と豊かな人間性を身につけ、人々の健康を支援できる。	①幅広い教養と豊かな人間性を身につけることができる。 ②倫理観を社会において良心的に適用することができる。 ③チーム・組織・社会の一員として効果的に参加・支援することができる。											
〈思考・判断・表現〉	3. 食物や栄養を取り巻く情報を収集し、確かな視点に基づいて分析を行い、状況に応じた判断ができる。	①食物や栄養に関する情報を様々な方法を用いて収集し、それを活用することができる。 ②食物や栄養に関して現状にある問題点を発見し、その課題解決の方策を考えることができる。 ③食物や栄養に関して抽出された問題や課題の解決に向けて、計画的に実行することができる。											
		①栄養の現場で必要とされるコミュニケーション能力を身につけ、適切に活用することができる。 ②他者の意見から導き出された自己の課題に対して、自ら学ぶ姿勢を身につけ、自分の意見を適切に表現できる。											
〈関心・意欲・態度〉	5. 生命や健康に関する社会問題に关心を持ち、自ら課題解決に向けて取り組むことができる。	①社会問題として捉えた生命や健康に関する課題について、食物や栄養の立場から考えたことを実践的方向へつなげることができる。 ②社会の中で、他職種の人々と継続的に協働できる姿勢を身につける。											
	6. 病院、福祉施設、学校、事業所、行政など地域や組織における栄養士の役割を理解し、他職種の人々とも協調・協働できる。	①組織や地域の中で生じる問題や課題に対して、継続的に他職種の人びとともに協調して対処する知識を身につける。 ②病院、福祉施設、学校、事業所、行政などにおける、栄養士の役割や業務内容について、他者に説明できる。											

領域	科目名	1年		DP						2年		DP					
		前	後	1	2	3	4	5	6	前	後	1	2	3	4	5	6
社会生活と健康	公衆衛生学									○	①				①		
	社会福祉概論									○		①(2)③			(2)		
人体の構造と機能	解剖生理I	○		①													
	解剖生理II	○	①														
食品と衛生	生化学	○	①②				①					○	①②			(1)	
	臨床生理生化学									○	①②						
栄養と健康	生理生化学実験									○	①②		①③				
	基礎栄養学	○	①②		①												
栄養の指導	食事計画論	○	①②		①												
	応用栄養学	○	①②				②										
給食の管理	臨床栄養学	○	①②				②										
	栄養学実習									○	①②		①				
専門関連科目	臨床栄養学実習									○				①	②		
	栄養教育論 I	○	①			②											
	栄養教育論 II									○	①		②				
	公衆栄養学									○			②		①②		
	栄養教育論実習 I	○	②	③						○	②		①②				
	栄養教育論実習 II									○	②		①②				
	調理学	○	①		①												
	調理学実習 I	○	①②		③												
	調理学実習 II	○	①②		③												
	食べ物と調理	○	①②		①												
	給食計画・実務論	○	①				②										
	給食計画実務実習	○	①②		①												
	給食管理実習 I									○	②		①				
	給食管理実習 II									○	○			②	②	②	
	栄養ゼミナール I	○		①		①											
	栄養ゼミナール II	○	①	①													
	卒業研究									○	○	③		①			
	病理学									○	①			①			
	スポーツ栄養・基礎	○	①		①②												
	アレルギーと食育									○	②				①②		
	栄養ケア・マネジメント									○	①②				②		
	スポーツ栄養・応用									○		③			①		
	フードビジネス論									○			②③		②		
	栄養士実力養成演習									○	②		②				

2025年度 保育科 科目ナンバリング

本学科におけるナンバリングの構成は、次の通りです。以下の5項目とします。						
①学科・専攻、②学問領域・分野、③レベル(年次)、④科目番号(通し番号)、⑤授業方法						
領域	科目名	ナンバー				
		①	②	③	④	⑤
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	5	1	A	1	K
	教育原論	5	1	A	2	K
	社会福祉	5	1	A	3	K
	子ども家庭福祉	5	1	B	4	K
	社会的養護Ⅰ	5	1	A	5	K
	保育者論	5	1	B	6	K
	子ども家庭支援論	5	1	B	7	K
保育の対象に関する科目	教育社会学	5	1	B	8	K
	子どもの食と栄養	5	2	A	1	E
	教育心理学(保育の心理学)	5	2	A	2	K
	子ども家庭支援の心理学	5	2	A	3	K
	子どもの保健	5	2	A	4	K
	子どもの理解と援助	5	2	B	5	E
	教育相談	5	2	B	6	K
領域及び保育内容・方法に関する科目	幼児理解の理論と方法	5	2	B	7	E
	幼児と健康	5	3	A	1	K
	幼児と環境	5	3	A	2	K
	幼児と人間関係	5	3	A	3	K
	幼児と言葉	5	3	A	4	K
	幼児と音楽表現	5	3	A	5	K
	幼児と造形表現	5	3	A	6	K
	図画工作(保育内容の理解と方法Ⅲ)	5	3	A	7	E
	体育(保育内容の理解と方法Ⅳ)	5	3	A	8	E
	音楽Ⅰ(保育内容の理解と方法Ⅰ)	5	3	A	9	E
	音楽Ⅱ(保育内容の理解と方法Ⅱ)	5	3	B	10	G
	音楽Ⅲ(保育内容の理解と方法Ⅴ)	5	3	B	25	E
	保育内容総論	5	3	A	11	E
	健康の指導法	5	3	A	12	E
	環境の指導法	5	3	A	13	E
	言葉の指導法	5	3	B	14	E
	人間関係の指導法	5	3	B	15	E
	表現の指導法	5	3	B	16	E
	乳児保育Ⅰ	5	3	A	17	K
	乳児保育Ⅱ	5	3	B	18	E
	子どもの健康と安全	5	3	B	19	E
	保育カリキュラム論	5	3	B	20	K
	幼児教育の方法	5	3	B	21	K
	特別支援教育	5	3	A	22	E
	社会的養護Ⅱ	5	3	B	23	E
	子育て支援	5	3	B	24	E
	保育ゼミナールⅠ	5	3	A	26	E
	保育ゼミナールⅡ	5	3	A	27	E
	保育総合演習	5	3	B	28	E
実践に関する科目	保育実習Ⅰ	5	4	A	4	G
	保育実習指導Ⅰ	5	4	A	5	E
	保育実習Ⅱ	5	4	B	6	G
	保育実習指導Ⅱ	5	4	B	7	E
	保育実習Ⅲ	5	4	B	8	G
	保育実習指導Ⅲ	5	4	B	9	E
	教育実習Ⅰ	5	4	A	10	G
	教育実習Ⅱ	5	4	B	11	G
	教職実践演習(幼稚園)	5	4	B	12	E
その他資格取得に関する科目(選択)	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	5	5	A	1	K
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅰ	5	5	B	2	E
	児童館実習	5	5	B	3	G
	保育者のためのピアノ基礎Ⅰ	5	5	A	4	K
	保育者のためのピアノ基礎Ⅱ	5	5	A	5	K

2025年度現代ビジネス学科 ナンパリング

	番号	科目名	学年	期間	授業方法	必修・選択	ナンバー
ビジネス	1	現代企業論	1	前期	講義	必修	31A01K
	3	簿記・会計	1	前期	講義	選択	31A03K
	4	日本語表現Ⅰ	1	前期	演習	必修	31A04E
	5	日本語表現Ⅱ	1	後期	演習	必修	31A05E
	6	現代経済と社会	1	前期	講義	必修	31A06K
	7	科目間横断プログラムⅠ	1・2	通年	演習	選択	31A07E
	8	科目間横断プログラムⅡ	1・2	通年	演習	選択	31A08E
	1	コンピュータ文書作成Ⅰ	1	前期	演習	必修	32A01E
ICT	2	情報リテラシー	1	前期	演習	必修	32A02E
	3	情報処理概論	1	後期	講義	選択	32A03K
	4	情報コミュニケーション	1	前期	演習	必修	32A04E
	1	女性とキャリアデザイン	1	前期	演習	必修	33A01E
キャリア	2	女性とキャリア開発	1	後期	演習	必修	33A02E
	1	診療報酬請求事務Ⅰ	1	前期(集中)→後期	演習	選択	34A01E
医療	2	診療報酬請求事務Ⅱ	1	後期→後期(集中)	演習	選択	34A02E
	3	メディカルオペレータ演習	2	前期	演習	選択	34B03E
経理・会計	1	簿記演習	1	後期	演習	選択	35A01E
	2	コンピュータ会計実務	2	後期	演習	選択	35B02E
	4	証券外務員演習	2	後期	演習	選択	35B04E
	5	企業分析演習	2	後期	演習	選択	35B05E
	6	ファイナンシャル・プランニング演習	2	前期	演習	選択	35B06E
	3	マーケティングリサーチ	2	前期	演習	選択	36B03E
マーケティング	4	サービスマネジメント	2	後期	講義	選択	36B04K
	5	広告論	2	前期	講義	選択	36B05K
	7	マーケティング基礎	1・2	後期	講義	選択	36A07K
	10	マーケティング応用	2	前期	演習	選択	36B10E
	1	ホスピタリティ論	2	後期	講義	選択	37B01K
観光	2	観光ビジネス論	2	前期	講義	選択	37B02K
	4	トラベル英語	1・2	前期	演習	選択	37A04E
	5	ビジネス英語	1・2	後期	演習	選択	37A05E
	6	観光地理	1・2	後期	講義	選択	37A06K
ICT	2	情報処理演習	1	後期	演習	選択	38A02E
	4	コンピュータ文書作成Ⅱ	2	前期	演習	必修	38B04E
	5	マルチメディア演習	1・2	前期	演習	選択	38A05E
	6	デジタル倫理	1	前期	講義	必修	38A06K
コミュニケーション	1	コミュニケーション演習	1	後期	演習	選択	39A01E
	3	実用英語Ⅰ	1・2	後期	演習	選択	39A03E
	4	実用英語Ⅱ	1・2	後期	演習	選択	39A04E
インターンシップ	1	ビジネスインターンシップⅠ	1	通年(集中)	演習	選択	30A01E
	2	ビジネスインターンシップⅡ	1	後期	演習	選択	30A02E
ゼミナー	1	ゼミナールⅠ	1	前期	演習	必修	3AA01E
	2	ゼミナールⅡ	1	後期	演習	必修	3AA02E
	3	ゼミナールⅢ	2	前期	演習	必修	3AB03E
	4	ゼミナールⅣ	2	後期	演習	必修	3AB04E
キャリアアップ	2	3級FP技能検定	1・2	前期(集中)	演習	選択	3BB02E
	12	ITパスポート	1・2	後期(集中)	演習	選択	3BA012E
	13	簿記検定2級	1・2	後期(集中)	演習	選択	3BA013E
	14	簿記検定3級	1・2	前期(集中)・後期(集中)	演習	選択	3BA014E
	15	メディカルクラーク	1・2	後期(集中)	演習	選択	3BA015E
	16	情報セキュリティマネジメント	1・2	後期(集中)	演習	選択	3BA016E

2025年度 食物栄養学科 科目ナンバリング

学問領域	科目名	学科・専攻 食物栄養学科=「4」	学問領域	レベル (年次)	科目番号 (通し番号)	授業方法
社会の生活と健康	公衆衛生学	4	1	B	01	K
1	社会福祉概論	4	1	B	02	K
人体の構造と機能	解剖生理学I	4	2	A	01	K
2	解剖生理学II	4	2	A	02	K
	生化学	4	2	A	03	K
	臨床生理生化学	4	2	B	04	K
	生理生化学実験	4	2	B	05	J
食品と衛生	食品学総論	4	3	A	01	K
3	食品学各論	4	3	A	02	K
	基礎化学実験	4	3	A	03	J
	食品学総論実験	4	3	B	04	J
	食品衛生学	4	3	B	05	K
	食品衛生学実験	4	3	B	06	J
栄養と健康	基礎栄養学	4	4	A	01	K
4	応用栄養学	4	4	A	02	K
	臨床栄養学	4	4	A	03	K
	臨床栄養管理	4	4	B	04	E
	栄養学実習	4	4	B	05	G
	臨床栄養学実習	4	4	B	06	G
	食事計画論	4	4	A	07	E
栄養の指導	栄養教育論 I	4	5	A	01	K
5	栄養教育論実習 I	4	5	A	02	G
	栄養教育論 II	4	5	B	03	K
	公衆栄養学	4	5	B	04	K
	栄養教育論実習 II	4	5	B	05	G
給食の管理	調理学	4	6	A	01	K
6	調理学実習 I	4	6	A	02	G
	調理学実習 II	4	6	A	03	G
	食べ物と調理	4	6	A	04	G
	給食計画・実務論	4	6	A	05	K
	給食計画実務実習	4	6	A	06	G
	給食管理実習 I	4	6	B	07	G
	給食管理実習 II	4	6	B	08	G
ゼミ等	栄養ゼミナール I	4	7	A	01	E
7	栄養ゼミナール II	4	7	A	02	E
	卒業研究	4	7	B	03	E
専門関連科目	病理学	4	8	B	01	K
8	スポーツ栄養・応用	4	8	B	02	E
	アレルギーと食育	4	8	B	03	E
	高齢者の食と栄養	4	8	B	04	E
	栄養士実力養成演習	4	8	B	05	K
	スポーツ栄養・基礎	4	8	A	06	E
	栄養ケア・マネジメント	4	8	B	07	K
	フードビジネス論	4	8	B	08	K